

2022年7月26日

関係各位

天海訴訟を支援する会 代表 八田 英之
障害者の生活と権利を守る千葉県連絡協議会 代表 天海 正克

「東京高裁での憲法と法律に基づく公正な判決を」求める 団体署名・個人署名・ネット署名等への協力をお願い

2021年5月18日に言い渡された千葉地方裁判所の判決は、原告天海さんの声を受け止めるものではなく、大変残念な結果でした。判決内容には憲法、法律に根拠をもたない「保険優先論」を論拠にしていることや、重度障害者の生活に一顧だにせず、「手続きに協力しない障害者はこのような状況に置かれるのは当然である」と言わんばかりの内容には驚くばかりです。判決はすべて千葉市の言い分にそった内容です。司法が一方的に行政の側に立ってしまうならば、国民の窮状を救う道は閉ざされてしまいます。

天海訴訟を支援する会はこの不当判決に抗議声明を発表しました。このような欠陥だらけの判決をこのままにしておくことはできません。天海さんは高等裁判所に控訴し、控訴審では、これまで4回にわたる口頭弁論が行われ、10月14日には第5回口頭弁論を迎えようとしています。高裁でこれだけ口頭弁論が行われるのは珍しく、それだけ裁判官が強い関心を寄せているのです。

「天海訴訟」につきまして、全国の多くの団体、個人の皆さまから1万人を超える署名を寄せていただき、温かいご支援をいただき、大変ありがとうございました。支援する会もさらに力強く活動を進めます。皆さまには天海訴訟に多大なるご支援を賜りましたが、結審も間近に迫っている今、完全勝利に向けて、改めてひとまわりも、ふたまわりも多く、団体署名や個人署名、ネット署名等へのご協力をよろしくお願いたします

【締め切りについて】

最終締め切りは2022年9月30日です。

★署名用紙は天海訴訟を支援する会の
HPからもダウンロードできます。

: <https://amagai65.iinaa.net/>

★ネット署名(個人)はこちらから

<http://chng.it/LnbnTFfb>



【署名用紙の形式について】

個人署名は五名連記が一般的です。しかし、新型コロナウイルス感染症が蔓延している中において、既存の形式だと、署名用紙を媒介に多数の方が接触することになります。これは、感染予防の観点からふさわしくないと判断し、一団体または一名で一枚の署名用紙にご記入いただく形とさせていただきます。お手数ですが、ご協力いただけると幸いです。

連絡先：天海訴訟を支援する会・障害者の生活と権利を守る千葉県連絡協議会(障千連)
〒262-0032 千葉市花見川区幕張町 5-417-222 グリーンハイツ 109 TEL・FAX 043-308-662 1